

明道小 令和3年始業式 校長先生のお話し

皆さん、おはようございます。
今日は、頑張って、学校にきましたね。
いつもは、まだ寝ている時間の友達もいるかな？
え？君は、毎日、きちんと早起きしていた？それは、偉かったですね。素晴らしい。

みんなの宿題を見るのが楽しみです。
絵日記は書けたかな？図工作品はどんなものが仕上がっているかな？
ゆっくり見せてもらいますね。

ところでさ、オリンピック、すごかったね、感動の毎日でしたね。テレビ見ましたか？12歳の金メダリストも出ましたよ。スケートボードが、あんなにかっこいい、すごい競技だとは思っていませんでした。空手もすごかったですね。

そして、今、パラリンピックが行われていますね。昨日も、車椅子のバスケットやラグビーが行われていました。見ると、とても感動しますよ、みんなで、応援しましょうね。

最初にお話ししておきます。
夏休みに、おうちで、辛いことがあった人、悩みを持っている人。
または、これから学校での生活が、辛いとを感じる人が、いたら。
遠慮なく、担任の先生、保健室の先生、木村先生、柴原先生、教頭先生、校長先生を頼ってください。みんなの悩みを溶かすために、みんなの笑顔を守るために、精一杯、味方になります。
どうぞ、一人で悩んでいる人は、私たちに、悩みを打ち明けにいらっしやい。

授業時間でも、いつでも、いいです。待っていますよ。辛い人、お話しして、楽になりなさいね。

さあ、35日間の長い夏休みが終わりました。
何人かの、友達に、「夏休みと学校とどっちがいい？」と聞いたら、多くの友達が、「学校が早く始まって欲しかったです」と答えてくれました。
校長先生は、明道っ子が、大きな事故も怪我もなく、こうして、元気に、集まってくれたことだけで、幸せです。嬉しいです。みんなに、早く会いたかったです。

今日の登校、みんな、よくがんばりました。

そうだね。
いつもなら、みんなに、「大阪に旅行に行ったの」「熊本県のおじいちゃんの家に行ったの」「お祭りでおこ焼き買ったの」「スポーツ少年団で鹿児島県に大会に行きました」など、たくさんの思い出のお話をするのですよね。

でも、おそらく、今年の、みんなの思い出は、「お庭でプール遊びしました」「レストランに食事に行きました」「お隣のおじいちゃんの家で遊びました」「木梨憲武展に行きました」など、楽しかったけど、「小さな」思い出だけになっているのかな、と思います。

よく、我慢しましたね。

さて、今日学校が開けて良かったです。

実は、他の県では、まだ夏休みを続けている学校もあります。
皆さんをコロナに罹らせないためです。多くのコロナの感染者が出ているからです。
いつ学校が開くか、分からない、その子どもたちは、とても不安だと思います。

だから、こうやって、学校に登校できたみんなは、幸せだと思ってください。
そして、この、学校に登校できる、と言うことを、私たちは、守っていかなくてはなりません。

恐ろしいことを、皆んなに言わなくてはなりません。

1学期に流行っていたコロナは、「アルファ株」と言うものでした。
主にお年寄りにかかっており、子どもたちは、ほとんど「アルファ株」には、かかりませんでした。

ところが、今、世界中に広がっているコロナウィルスは、恐ろしい「デルタ株」と言うものです。
デルタ株は、ウィルスの量が、アルファ株の、1000倍以上と言われます。
感染した場合、ものすごい量のウィルスが、みんなの口から飛び出すと思ってください。
ですから、一人でも、感染した人がいたら、ものすごくたくさんの人に、一気にコロナが広がるのです。

おそらく、君たちの一人が、デルタ株に感染したら、クラスの皆んなに、一気に、感染が広がることだろうと、思います。

数名の感染の子どもが出たら、明道小は、全て、お休みになることでしょう。怖いですね。
そして、皆さんの家族の皆さんにも、子供を通して、感染が広がることだと予想されます。

お医者さんは、言っています。感染の予防対策をしないと、各学校で、各地区で、各市で、感染が拡大し、多くの学校が閉じていくだろうと。

さあ、明道っ子、よく聞いてください。
明日も、学校に来たいですか？
友達の顔を明日も見たいですか？
もう、家に閉じこもるのは、嫌ですか？
学校が、休みになるのは、嫌ですか？

ならば、これから校長先生が言うこと、そして、この後、担任の先生がお話しすることを、しっかり守らなくてはなりません。

まず、今、広がっている、デルタ株はとても、うつりやすい、と言うことを、しっかり覚えてください。
マスクを外して、近くでお話をした人々は、どんどん、バリバリ、感染しています。
毎日、日本で2万人。宮崎県で、百人以上の人が、感染しています。
マスクを外して、人とお話したら、アウトです。マスクが命綱だと思ってください。
特に、食事の時には、マスクを外します。黙食を絶対に忘れないでください。

では、マスクをしていれば、「うつらない」のか、と言うと、
お医者さんによると、デルタ株は、マスクを突き抜ける力を持っている、と言うことです。
マスクをしている人でも、顔を近づけて、大声でお話すると、うつります。
毎日、たくさんの人が、「マスクしていたのに、感染してしまった」と報告しています。

恐ろしいですね。

さて、では、どのような生活をしなくてはならないか、どうすれば、コロナにかからずに、人にうつさずに、明道小を守ることができるのか、お話しします。

1) 4つの約束を必ず守ります。

「マスクをつける、片腕ディスタンス、小声、触らない」
コロナウィルスにかかっても、多くの子どもは、症状が出ないと言われていています。つまり、自分が、コロナにかかっているか、誰も分からないのです。知らない間に、人にうつしちゃうのです。です

からこれからは「自分がコロナにかかっているかもしれない、人にうつすかもしれない」と思い、4つの約束を、常に守ってください。

2) コロナにかからないように、学校での生活を大きく変える。

すでに、先生方と話し合っ、新しい学校生活の準備が進んでいます。

大切なことは、人との交流時間を少なくすることです。コロナにかかっていた場合、友達にうつさないと言うことは、友達と接触しない、接触時間を減らすことです。

多くの生活が変わります。

○教室外から、教室に入る時に、ウィルスを持ち込まないように、手洗い・消毒に心がけてください。

○風邪症状の人は登校できません、家族に風邪症状がある人も、学校を休んで人にうつさないようにします。

○お勉強は6校時をカットします。

○朝の時間、掃除、委員会、クラブ、など、他の学年と関わる時間を全てカットします。

○最も感染が心配な、昼休みも全てカットします。

○友達と、顔を近づけてお話しする、グループ学習、ペア学習をカットします。

○勉強の合間の「10分間の準備時間」は、自由に友達とお話しできません。感染が予想されるからです。自分の席で静かに過ごします。

○退屈になるでしょうから、クローズブックや、読書を行って、過ごすようにします。

デルタ株は、顔を近づける、お話しする、触る、ことによって感染しますが、もっと恐ろしいことに、「空気感染」と言って、空気に漂っているウィルスで人に感染させる、とも言われています。ですから、廊下の移動時に、お話をすると、後でそこを通った人に感染が起ることも考えられます。

○つまり、廊下での移動は、完全無言とします。他学年とすれ違う時も、接触がないように、無言ですれ違うこととします。

○給食は、以前行ったように、学級を分割して、分散、無言給食とします。

○心配なのは、さようならの後です。これまでは、児童玄関で、大声で騒いで、友達の名前を呼ぶ人、お話をする人の姿を見かけました。これは、とても危険な行為になります。

ですから、さようならを言ったら、無言で、児童玄関に移動します。無言で、外に出ます。

見送る先生方に「小さな声で、頭を下げて」「さようなら」と言って、学校をでます。

○下校時に、友達とお話をする時は、マスクを外さずに。息苦しくて、マスクをずらす、外す時は、「絶対に友達とお話をしてはいけません」。

○ダラダラと歩かず、早く歩いて、おうちに帰り、手洗い消毒をします。

○厳しいことですが、赤圏域の間は、平日、土日も、友達と交流・遊ぶことは全て禁止になります。

以上のことを、校長先生からのプリントとして、まとめましたので、今日中に、もう一度、担任の先生から、丁寧な説明を受けて、確認と約束をしてください。

いいですか、皆さん、日本中で、毎日、2万人の新しい、コロナ感染者が発生しています。私たちの宮崎県でも、毎日、200人の方が、コロナにかかっています。

市役所の方が、お店の方が、たくさんの方が、コロナにかかっています。

多くの県で、緊急事態宣言が出され、「外出をしないで」「会食をしないで」と、毎日大騒ぎしています。コロナになっても、人が溢れ、病院に入れず自宅で亡くなっていく方も、多くなっています。

校長先生は、明道小を最後まで、守りたい。みんなのお勉強を守りたい。先生と友達と、授業を受けられることを幸せに思いながら、日々の生活を守りたい。

そのためには、辛いでしょうが、皆さんが、「友達との交流時間を減らす」ことが、最も必要なことだと、強く思ってください。

2学期は、「運動会、遠足、宿泊学習、修学旅行」など、楽しいイベントがたくさんあります。それを守るために、全員で、約束を守り、明道小を守って行ってください。

さて、強くお願いをしておきます。

今まで言い続けたように、「コロナ感染は、いつどこで、誰に起こっても」不思議ではありません。校長先生が、明日、かかるかもしれません。

お友達やお友達のご家族がコロナウィルスに感染した時、決して、その方々の悪口や噂話をしてはいけません。人を傷つけてはいけません。

今日本では、コロナウィルスが大流行している。明道小の子供に広がったら、学校が閉じるかもしれない。感染しないためには、生活を大きく変えなくてははいけない。友達との交流を減らさなくてははいけない。

辛いだろうけれども、頑張っって学校を守ろう。

担任の先生方、本日中に、繰り返し、配布したプリントを読み合わせて、約束事を、丁寧に、確認してください。

頑張ろう！明道小！

負けんばい、明道小！

きばんやんせ、明道小！